

第23期第15回 松浦海区漁業調整委員会 議事概要

1 日 時 令和8年8月31日（月） 13時55分～15時00分

2 場 所 唐津市水産会館 多目的ホール

3 出席者 松浦海区漁業調整委員

会 長	川 崙 和 正
会長職務代理者	池 田 宏 子
委 員	荒 巻 信 弘
〃	坂 本 安 則
〃	川 添 光 尚
〃	浦 丸 清 廣
〃	宮 崎 雅 司
〃	坂 口 正 人
〃	伊 藤 史 郎
〃	福 良 繁 一

4 臨 席 者 佐賀県農林水産部水産課

漁業調整担当係長 伊 藤 毅 史

佐賀県海区漁業調整委員会事務局

事 務 局 長 荒 巻 裕

主 事 吉 田 友 香

佐賀県玄海水産振興センター

普及加工担当係長 東 一 輝

5 議題及び議決事項

(1) 松浦海区漁業調整委員会規程の一部改正について（協議）

⇒ 原案どおり承認

(2) 佐賀玄海漁業協同組合肥前統括支所におけるカキ試験養殖について（協議）

⇒ 原案どおり承認

- (3) 小川島漁業協同組合におけるワカメ・マコンブ試験養殖について（協議）
⇒ 原案どおり承認
- (4) 松浦海区における区画漁業の免許について（諮問）
⇒ 原案どおり承認
- (5) あわび漁業特認許可方針（案）について（諮問）
⇒ 原案どおり承認
- (6) 令和８年度全国海区漁業調整委員会連合会九州ブロック会議における佐賀県の要望事項について（協議）
⇒ 要望事項の内容について修正、連合海区で再度審議することで承認
- (7) その他
- ・ 前回の委員会での委員からの質問「あなごかご漁業特認許可の漁獲実績」に対する回答
 - ・ たこつぼ漁業許可方針（長崎県入漁許可）（素案）
 - ・ 松区 311 号に関する立入検査の結果概要
 - ・ 次回委員会日程
 - ・ 佐賀県連合海区漁業調整委員会日程
 - ・ にな及びにしについてのアンケート
- ⇒ 事務局から説明

6 各議題の説明者及び質疑応答の概要

(1) 説明者

議題	1・5	吉田主事
議題	2・3	玄海水産振興センター 東係長
議題	4	伊藤係長
議題	6	荒巻事務局長

(2) 質疑応答

【議題（１）について】

質疑なし

【議題（２）について】

（池田委員）

今後の課題で、垂下深度を深くするって書いてあるんですけど、一度ここって決めたら、養殖のそのカゴって、上下させることはないんですか。

(玄海水産振興センター 東係長)

上下は簡単にできます。

【議題（３）について】

(浦丸委員)

ワカメは、生えるには生えたんですか。

(玄海水産振興センター 東係長)

若干、生えました。

【議題（４）について】

質疑なし

【議題（５）について】

(伊藤委員)

実績報告は上がってきていますか。

(吉田主事)

実績なしで、報告が上がっております。

(池田委員)

何でなしかの理由はあるの。

(坂本委員)

あわびがないから。

(池田委員)

潜らなかったからゼロなのか、潜ったけどいなかったからゼロなのか、どちらかは分からないということですね。

(荒巻事務局長)

その部分についても、今後聞き取りをしたいと思います。

【議題（６）について】

（池田委員）

事務局の説明のとおり、ミニポートについては、この地区だけで困っている問題ではないので、いろんなところから似たような意見が上がってくると思いますから、ここでわざわざ作らず、まとめたところで話し合っ作るで、いいと思います。

それから、もう一つのクロマグロのところで、イカの水産資源の影響評価をって言ったら、「スルメイカはやってます」って返事だったとのことですが、ここをまた「イカ」って書いたら、「加速させること」って、スルメイカを一生懸命加速させられちゃうんじゃないですか。

イカは種類がそれだけ違って、漁期が違うのであれば、「地域別の」、「何とかイカ」っていうのが難しいのであれば、「地域別のイカの」とか、言葉を付け加えた方がよいかと思います。

例えば、イカ等の水産資源の影響評価を、地域を限定せず。各地域の特色に応じた影響評価。特色を重視したとか。イカ等の水産資源の影響評価を、地域、種類を限定せず。

（荒巻事務局長）

「イカ等の水産資源への影響評価を、地域、種類を限定せず、公正に行うこと」と修正案に落とし込みします。

（池田委員）

もしくは「全域的に行うこと」とする。

（荒巻事務局長）

そしたら、この案で15時からの佐賀県連合の方にもお諮りさせていただけたらと思います。